

カレイドスコープファンタジー

◎登場人物

前川 淳（マエカワ アツシ） ……ユキのファン。
大木 優子（オオキ ユウコ） ……前川の小学生時代からの同級生。
渡会 真央（ワタライ マオ） ……ユキのファン。容姿端麗。
高木 美奈（タカギ ミナ） ……ユキのファン。女性。
小暮 治樹（コグレ ハルキ） ……ユキのファン。単身瘦躯。陰気。
板垣 知雄（イタガキ トモオ） ……ユキのファン。古参。
桂木 ユキ（カツラギ ユキ） ……耳かきアイドル
篠原 守（シノハラ マモル） ……ユキのマネージャー。

○プロローグ

舞台は和の抽象空間。万華鏡のようなデザイン。

至る所に鏡が配置されている。

アイドルのライブ会場。少人数だがファンたちの掛け声が舞台を埋め尽くす。

ユキは和服風の衣装を着て耳かきを片手に舞台上で踊っている。

「耳かきファンタジー」

子供の頃 お母さんの膝の上 思い出す

癒しの耳かきタイム

あの日のぬくもりもう忘れちゃったかな

ストレス社会だし 人生疲れ気味

そんな時こそ私の出番！

見せてあげるわ耳かきファンタジー

君を癒したいの ホジホジホジ

君のお耳の中 ホジホジホジ

君を癒したいの ホジホジホジ

君の心の中 ホジホジホジ

ユキ ありがとうございます！ はいっ！ 今日はみなさんに重大なお知らせがあります！

客 えー！

ユキ 私、桂木ユキは来週で二十歳になります！

客 うおおお！

客 おめでどう！

ユキ それを記念して、来週の土曜日！ スペシャル生誕イベントをやるので、良かったらそちらの方も見に来てください！ またこの後、物販で生誕イベント用の生誕Tシャツも売ってますので、ぜひゲットしちゃってください

さい！ それでは、おおきに！ ほな、ごめんやす〜！
客 ごめんやす〜！

ユキ、客席に向かって耳かきを投げる。鳴り響く拍手。
暗転。

○第一幕

淳と優子。淳の自宅にて宅飲み。（淳の自宅と分かる必要はない）

淳 つでさ、その時投げた耳かきがこれ！

淳、優子に耳かきを見せびらかす。

優子 「えーっ！ すごい！」……ってなるわけないでしょ！

淳 なんですよ。

優子 興味ないもん。

淳 いいか。よく考えてみろよ。想像してみ。

優子 何を？

淳 お前の彼氏が野球に誘ってきたとするだろ？

優子 誘われるとしてもサッカーだけどね。

淳 そこは今いいんだよ！ で、野球に誘われて。お前は野球に興味がない。

優子 うん。

淳 ぼーっと試合を眺めていると突如ボールが目の前に！

優子 おおっ！

淳 すかさずキャッチする優子！

優子 ばっしっ！

淳 まさかのホームランボールゲット！

優子 やったー！

淳 な？ やったーってなるだろ？

優子 は？

淳 だから。野球に興味なくてもホームランボールゲットしたら嬉しいだろ？

優子 それは、そうだね。

淳 つまりユッキーの耳かきだって……。

優子 いや、それはない。

淳 なんですさ。同じ状況だろ？

優子 野球選手とアイドルは違う。

淳 それは職業差別ってもんだよ。

優子 それは大げさだよ。

淳 いやっ！ アイドルだって野球選手だって「応援するもの」という観点から見れば、同じはずだ。それを優子は、野球選手のボールは嬉しくてアイドルの耳かきはキモいと言ったんだ！

優子 キモいとまでは言っていないけどね。

淳 そういう目をしてた！

優子 被害妄想だよ。そもそもなんで耳かきな訳？

淳 ユッキーは「今耳かきに行けるアイドル」なんだよ！

優子 はあ？

淳 駅前とかで見たことない？ 耳かき屋さん。

優子 あるかも。

淳 そこで働いてるんだよユッキーは。

優子 なるほどね。でも耳かきって、アイドルとの距離近すぎてびっくりだわ。

握手どころの騒ぎじゃないね……。

淳 新しいだろ？

優子 新しいというか、おかしいというか。でもそしたらなんで1人なの？ あ

あいうところって女の子何人かいるんじゃない？

淳 そうなんだよね。辞めちゃったのみんな。元々「耳かき小町いず」として4人組のグループで活動してたんだけど、1人2人といなくなり、追加加入もなく。今や桂木ユキ1人で活動してるんだ。

優子 その子すごいね。みんな辞めたのに1人で続けてるんだー。

淳 そう、すごい頑張り屋でいい子なんだよね。辞めたメンバーのこと悪く言ったりも絶対しないし。

間。

優子 それで？ 淳は彼女できたの？

淳 はあ？ なんで急にそんな話になるんだよ。

優子 できたの？

淳 つくる気ないの！

優子 嘘ばっか。

淳 お前に俺の何がわかるってんだよ。

優子 わかるよー。小学生の時から長〜い付き合いだもん。何年だ？ 20年？

淳 イケメンにしか彼女はできないんだよ。

優子 そんなことないよ。大体私の彼氏イケメンじゃないし。写メ見る？

淳 見ない。お前はな。お前はそーだよな。

優子 どーゆー意味それ。

淳 でもユツキーみたいな子はさ。やっぱイケメンじゃないとなー。真央くんみたいなさー。

優子 真央くんって誰？ 芸能人？

淳 違う違う。ユツキーファンの1人だよ。

優子 私の知らない人ね。

淳 あいつはガチ恋だね。

優子 ガチコイ？ 本気で恋してるってこと？

淳 そうそう。

優子 それがどうしたの？

淳 大学生なんだけどき、これがイケメンなんだよ。この前のライブ終わりなんてさ、ツイッターで「ユツキーの耳かきゲット！ てかユツキー俺に向かって投げたでしょ？ 笑」とか書いてんのよ！ 口説きにかかっているわけですよ！ そもそも耳かきゲットしたのは俺だっつーの！

優子 それはすごい。アイドルに対してよー言えるわ。

淳 ユツキーは俺に向かって投げたってゆーのに！

優子 それは違うと思うけど。

淳 うん。言ってみただけ。でもさ、本当に俺が真央くんみたいにイケメンだったらさ！

優子 うん。

淳 こんな風になると思うんだよねー。

・妄想「もしも淳が真央だったら。」
耳かき屋にて真央とユキ。

真央 今日これ使ってくれよ。

ユキ え？ それってもしかしてこの間のライブのやつ？

真央 そう。俺に向かって投げたでしょあれ？

ユキ え？ ばれた？

真央 だって完全にこっちめがけて投げてたもん。

ユキ だって真央くんを受け取って欲しかったから。

真央 じゃあ耳かきのお札にこの後ご飯おごってあげるよ。この間いい店見つ
けたんだ！

ユキ 本当に？ 行きたーい！

真央 で、ご飯の後はもちろんホテルね！

ユキ もう！ 真央くんのスケベ！

真央 電光石火のスケベだぜ！

抱き合う2人。それを引き剥がす優子。

優子 ないないないないない！ いくらイケメンでもそんなことは絶対じゃない。

淳、真央の後ろへ。

淳・真央 えー？ こんなにかっこいいのに？

続いてユキの後ろへ。

淳・ユキ そうよ！ 優子だって真央くんのことかっこいいって思うでしょ？

優子 いや会ったことないし知らないから！

妄想終了。再び自宅へ。

優子 ちょっと飲みすぎなんじゃないの？

淳 そんなに飲んでないわ。いいじゃん別に妄想くらい。

優子 淳は淳でしょ。その真央くんって子じゃないんだから。嫉妬してもしょうがないでしょ。

淳 でもさ、ユッキーも嬉しそうにツイッターで「私の愛を受け止めてくれてありがとう！」とか返してんだよ？

優子 いや、アイドルとして割と普通の対応でしょそれ。

淳 いや、真央くんがイケメンだからだよ。もしこれがグレッチだったら絶対返事来なかったって！

優子 誰グレッチって？

淳 ユッキーのファンの中で、なんか暗い感じのやつ。ザ・オタクみたいな。

優子 グレッチって言うからグレてるのかと思った。

淳 小暮だからグレッチなんだよ。

優子 なるほどね。

淳 あいつこそガチ恋と見せかけてDD（ディーディー）だからね。

優子 DD？

淳 「誰でも大好き」ってこと。

優子 博愛主義者？

淳 いろんなアイドルのファンなわけよ。

優子 何でそんなのわかるの？

淳 ツイッターとか見ればわかるよ。みんなユッキーのことフォローしてるし、イベントとかで一緒になったりもするからね。ユッキーのファンってめっちゃ多いわけじゃないし大体見ればわかるよ。特にグレッチなんて見るからにやばそうだし。

優子 グレッチそんなやばいの？

淳 そうだよ。俺の3倍ブサイクだね。

優子 ブサイクの3倍とか、よくわかんないんだけど。

淳 もし優子がグレッチと飲んでたらどんな感じかやってあげようか。

優子 はあ？

・妄想「もしも優子が小暮と飲んでいたら。」

淳と小暮が入れ替わる。

耳かきをひたすらユキに突きつける小暮。

優子 何？ どーゆーこと？ 怖いんだけど。

小暮 ふふッ。

優子 いや何笑ってんの？

小暮 これ、ユッキーの。

優子 ああ、そう。

小暮 なんで、羨ましくないの？

優子 はあ？

小暮 （早口でまくしたてる）この耳かきの価値を優子はわかってないよ。例えばだよ。例えばもしも優子の彼氏が優子を野球に誘ったとして優子はそれについていく。そこで特に興味のない野球だけど偶然ホームランボールを手に入れたら嬉しいだろ？ 言ってる意味わかる？ それと同じなんだよ。この耳かきは……。

優子 ストップ！ ストップ！ もういい！ わかった！ もうやめよう！

淳、小暮の後ろへ。

淳・小暮 ふふッ。優子のそんな反応も可愛いと思うよ。

優子、小暮を平手打ちする。小暮がはねのき、淳と入れ替わる。
頬を抑える淳。

優子 それ以上ふざけると殴るよ！

淳 もう殴ってるじゃん。

優子 私が殴ったのはグレッッチだもん！ 次は淳を殴るよ！

淳 ……はい。グレッッチやめます。

優子 まあでもいるよねそーゆー感じの人も。まあちゃんと話せば以外と普通だったりするんだけど。

淳 まずちゃんと話せない。

優子 そう！ それ。

淳 グレッッチもDDじゃなくて、トモさんくらい純情派ならまだよかったのにな。

優子 また新しいのが出てきた。トモさん？

淳 板垣知雄。古参のファンだよ。もう超一途なんだから。あれだけ純粋に人を応援できるのってすごいと思うな。人生賭けてるからね。

優子 人生賭けてるって。それってどうなの？

淳 トモさんにとってはそれが生きがいなんかもん。いいことだよ。生きがいなく生きてる人が世の中にどんだけいると思ってるの？

優子 まあそれはそーだね。でももうちょっとなんか自分のためのこととか。見つかるといい気もするけどね。

淳 あのね。人間は2種類に分けられるの。

優子 ほう。

淳 リーダータイプかフォロワータイプか。よく会社とかでリーダーになれる人材を募集しますとか言ってるけど、リーダーだらけだったら絶対にうまく回らないよ。

優子 そうだね。

淳 部下がいての上司なんだから。社員がいての会社なんだから！ 自ら生み出すリーダー、それを広げるフォロワー。確かにリーダーの方が目立つかもしれないけど、どっちが偉いとかそんなことはないはずだ。

優子 アイドルがリーダーでファンはフォロワーってことか。

淳 自分が輝けるコミュニティを見つけられることって素晴らしいことだと思うよ。

優子 ふーん。まあそんな風に考えたらアイドルのファンも捨てたもんじゃないかもね。流行を生み出すのがアイドルで広げるのがファンか。……ってめっちゃくちや話そらされたけど彼女はー？

淳 そこに戻るのかよ！ それはもう放つといってくれよ。

優子 だってさー。言われるんだもん。

淳 何を？ 誰に？

優子 淳のお母さんに。ほら、私まだ地元に住んでるからさ。たまに会うんだよね。会うたびに「あいつを何とかしてくれ」って。

淳 知らねーよ。不倫して出て行った母親なんて。

間。

淳 そうだ！ 来週の土曜日にユツキーのイベントがあるんだけど優子も来いよ。

優子 何で私が。私女だし。

淳 結構女のファンもいるんだよ。ぎーみなとか。

優子 ぎーみな？

淳 高木みな。

優子 有名人？

淳 ネットで漫画描いてる。

優子 知らない。

淳 「あなたを嫌いなあなたはクズです」ってやつ。

優子 知らない。てかなにそのタイトル？

淳 結構面白いんだけどね。女に恋しちゃう女の話なんだけど。

優子 そのぎーみなって人がいたところで私は行かないよ。

淳 いやいや想像してみって。

優子 また？

淳 まずぎーみながいなくて、俺、優子、真央くん、グレッッチ、トモさんだつ

たとするだろ。

優子 他のファンはいないわけ？

淳 実際はいるけど便宜上だよ。

優子 そこへ桂木ユキが現れるのね。

淳 そういうこと。

・妄想「もしも優子が淳、真央、小暮、板垣とユキのイベントに行ったら。」

並ぶ5人の前にユキが現れる。

ユキ 今日はみんなユキの生誕イベントに来てくれてありがとう！ じゃあみんな早速行くよー！

真央、小暮、淳。耳かきを取り出す。

優子 え？ 何が何に行くの？ てゆーか何でそんなん持ってたんの？

ユキ あなたのお耳を！

優子以外 ホージホジ！（耳かきを回しながら）

優子 え？ え？

ユキ あなたの心も！

優子以外 ホージホジ！

ユキ ♪ゆーきは（童謡「雪」のリズムで）

優子以外 ホジホジ！

ユキ ♪あなたを

優子以外 ホジホジ！

ユキ ♪かいてはかいてはどんどん癒す

あなたと一緒に溶けちゃいたい！ 「耳かき小町いず」の冬担当！

ユッキーこと桂木ユキです！

優子以外 ユッキー！

優子 ちよつと待って！ 無理！ ついてけない！

淳 だろ？ だがここにぎーみながいたら！

○妄想 「もしも優子が高木とユキのイベントに行ったら。」

高木が現れる。高木は大木の隣に並ぶ。並ぶ6人の前にユキが現れる。

ユキ 今日はみんなユキの生誕イベントに来てくれてありがとう！ じゃあみ

んな早速行くよー！

優子 え？ 何が何に行くの？

高木 これを回しながら「ホージホジ！」って言えばいいのよ。

高木、優子に耳かきを渡す。

優子 あ、ありがとう。

高木 あなた初めて？

優子 はい。

高木 女の子は少ないから仲良くしましょ！ 私高木みな。よろしくね。

優子 大木優子です。

ユキ みんなー準備はいい？

高木 ほらっ！ 喋ってる暇ないよ！

ユキ あなたのお耳を！

全員 ホージホジ！

ユキ あなたの心も！

全員 ホージホジ！

ユキ ♪ゆーきは（童謡「雪」のリズムで）

全員 ホジホジ！

ユキ ♪あなたを

全員 ホジホジ！

ユキ ♪かいてはかいてはどんどん癒す

あなたと一緒に溶けちゃいたい！ 「耳かき小町いず」の冬担当！ ユ

ツッキーこと桂木ユキです！

全員 ユツキー！

ユキ では早速1曲目、聞いてください。

優子 はいっストップっ！

優子と淳以外静止。

淳 な？ 女性ファンもいた方がいいだろ？

優子 言いたいことはわかったけど……。てゆーか淳が教えるべきでしょ。

淳 へ？

優子 へ？ じゃなくて。

淳 まあまあ。まあいいから来なよ。

優子 いや。

淳 楽しかったろ？

優子 え？

淳 結構ノリノリでホジホジ言ってたじゃん！

優子 それは……。まあ、やってみたら、ちよつと楽しかったけど。

淳 だろ？

優子 どんなイベントなの？

淳 ユツキーは今週の日曜日で20歳になるんだ。

優子 それはおめでどう。

淳 その前日にユッキー主催でユッキーのやりたいことをやるって言っただよ。

優子 やりたいこと？

淳 それは秘密なんだってさ。

優子 秘密って言われると気になるね。

淳 な？ だから行こうぜ？

優子 うーん。

淳 絶対行ってみたら楽しいって！

優子 うーん。まあ、その日予定入ってないし、行ってもいいかい。

淳 じゃあ決まりな！

暗転。

○第二幕

耳かき屋。ユキと板垣。やってきた板垣に対してお茶を出すユキ。

ユキ トモさん！ また来てくれたんですね。ありがとうございます。

板垣 うん。たまたま仕事がこっち方面だったからね。

ユキ そうなんですネ。

板垣 この前のライブよかったよ。

ユキ ありがとうございます！

板垣 これ、ありがとうございます。大切にするよ。

耳かきを見せる板垣。

ユキ 受け取ってくれてたんですね。

板垣 運が良かったよ。

ユキ せっかくなのでそれでやりましょうか？

板垣 ぜひ！ お願いします！

板垣、耳かきをわたす。

ユキ それでは横になってください。どちら向きでも構いません。
板垣 はい。

板垣、ユキの膝に頭を乗せる。

ユキ では、マッサージから始めますね。

ユキ、耳のマッサージを始める。

板垣 最近、太ってきちゃったからさ、これで痩せるかな？

ユキ 耳つぼダイエツトですか？ 流行ってますよね。

板垣 そうそう、耳を刺激するだけで痩せるんだつたらやらなきゃ損だよ。

ユキ わかる！ ユキも暇な時とかついつい耳つぼ押しちゃうもん！ ここで
す！ ここ！（板垣の耳を押しながら） 飢点って言うんですよ。ここを押す
と食欲が抑えられるんです！

板垣 さすが、詳しいね。

ユキ こう見えて私、プロですから！

板垣 さすが！

ユキ じゃあ耳の産毛剃っていきますね。

板垣 はい。

ユキ、小さい電動カミソリで産毛を剃る。

板垣 これがクセになるんだよね。

ユキ 自分じゃなかなかやらないですもんね。はいっ！ じゃあ耳かきしてい
きますね。

板垣 お願いしまーす。

ユキ でもトモさん、掃除するところないくらい綺麗ですけどね。

板垣 しょっちゅう来てるからね。

ユキ ありがとうございます。

板垣 耳垢とるんじゃないく迷走神経を刺激しに来てるからね！

ユキ その言い方変ですよー。はいっ。綿棒入れますねー。

板垣 はい。
ユキ そういえば、トモさんは今週の土曜日はお忙しいですか？
板垣 今週の土曜日は仕事なんだよねー。
ユキ そうですかー。
板垣 でも、ユッキーの生誕祭があるから有給取っちゃった！
ユキ え？ 本当ですか？ やったー。嬉しい。ありがとうございます！
板垣 当たり前でしょ！ 大切な日だからね！
ユキ 感激です！ あ、反対向いてください。
板垣 はい。

ユキ、反対の耳もマッサージ↓産毛剃り↓耳かき↓綿棒の順で施術
していく。

板垣 ねえねえ教えてよ。なにやるの？
ユキ えー秘密です！
板垣 そこをなんとか！
ユキ 私のやりたいことをします！
板垣 やりたいことってなに？
ユキ 秘密です！
板垣 特別にさっ！ せっかく有給取ったんだもん。
ユキ しょうがないな。じゃあ特別だよ？
板垣 うんうん！
ユキ 他の人には絶対に秘密にしてくださいね。
板垣 うんうん！
ユキ 笑わないでくださいね。
板垣 うん。笑わない。笑わない。
ユキ 実は、私、女優になりたいんです！
板垣 おおっ。
ユキ だから、お芝居をします！
板垣 へえー！ すごいっ！ どんなお芝居するの？
ユキ それはさすがに秘密です。
板垣 ストーリーはユッキーが考えたの？

ユキ そうですね。私とマネージャーで考えました！
板垣 すごいねユッキー。そっか。ユッキー高校時代は演劇部だもんね。
ユキ そうなのです！ はいっじゃあ次は頭をマッサージしますね。
板垣 はいっ。よいしょっと。

板垣、体を起こす。ユキ板垣の頭をハンドマッサージする。

板垣 ハゲませんようにって念じてね。

笑うユキ。

ユキ トモさんのこの髪質はハゲない髪質です。

板垣 ユッキーそんなのわかるの？

ユキ 勘です！

板垣 勘かよ。頼むよ。

ユキ しつかりマッサージすれば血行良くなってハゲないですよ。

板垣 ハゲたらユッキーのせいね。

ユキ えー。それは責任持てません！ つというわけで肩たたきに移行しま
す！

板垣 えー！

ユキ、ヘッドマッサージから肩たたきへ。

ユキ 凝ってますねー。お疲れですねー。

板垣 本当お疲れだよー。

ユキ そういえば買ってくれました？ 生誕Tシャツ！

板垣 買った買った！ 2枚買ったよ！

ユキ 2枚も買ってくれたんですね！ ありがとうございます！

板垣 どういたしまして。

「ピ。ピ。ピ。ピ。」とタイマーが鳴る。止めるユキ。

板垣 もう時間か。

ユキ 延長されます？

板垣 したいところなんだけど、仕事に戻らなきゃ。

立ち上がる板垣。

ユキ じゃあ今度はゆっくり時間があるときに来てくださいね。

板垣 うん。そうするよ。

ユキ 今日はお忙しいところありがとうございます！

板垣 うん。またね。

ユキ おおきに！ ほな、ごめんやす〜！

板垣 ごめんやす〜！

板垣、退出。ユキ片付けを始める。そこへ篠原がやってくる。

篠原 お疲れ〜。

ユキ あ、お疲れ様です。篠原さん。

篠原 ……今の？（板垣が去った方角を指して）

ユキ ……多分。

篠原 全然普通に見えたけど。

ユキ でも、なんか。こううまく言えないですけど。

篠原 別のやつなんじゃないか？

ユキ そうかもしれません。

篠原 下手すると店に来てすらない可能性もあるからな。

ユキ まあそうですね。

篠原 トモさんはそれこそ本当に初期から応援してくれてるからあんまり疑いたくないなあ。今の所何か被害が出てるわけでもないし、かなり金落としてくれる上客だし、勘だけじゃなあ。

ユキ でもっ！

篠原 悪いけど我慢してくれ。

ユキ ……もう辛いです。

篠原 またその話か。

ユキ だって。

篠原 いいか。何度も言うが、お前はアイドルじゃない。アイドルの卵なんだ。

わがまま言っついていい身分じゃないんだよ！

ユキ でも耳かきなんて、アイドルの卵の仕事ですらないじゃん！

篠原 その話も何回もしただろ。普通に可愛くて歌って踊れるやつなんてごまんといるんだ。このアイドル戦国時代を生き抜くにはコンセプトが必要だ。

「耳かいてもらえるアイドル」！ 超斬新じゃないか！

ユキ みんな辞めちやいましたけど。

篠原 我慢が足りないんだよ。

ユキ 私もう20歳になるんですよ。いつまでこんなこと……。

篠原 だからお前のわがままも聞いてやってるだろ。今度の生誕祭では芝居させてやるって言ってるんだ。

ユキ でもわざわざ生誕Tシャツなんて作って……。

篠原 当たり前だろ。いいか物販は命だ！ 金にならなきゃおしまいなんだよ。慈善事業じゃねえんだ俺たちは。

ユキ それはわかってますけど。

篠原 まああの男のことは、俺も気にかけるようにするよ。

ユキ うん。

篠原 もう少し。もう少しで日の目を見る日が来るはずだ。

ユキ そうですかね。私にはお日様が遠すぎて全然感じられないよ

○第二幕

ネット上での会話。淳、真央、小暮、高木、板垣、ユキ、篠原。それぞれケータイを片手に舞台上を回りながらつぶやく。

ユキ 明日明日明日私明日明日。雨です。雨は嫌いです。ユキです。今日はお知らせしたいことがあって、久しぶりにブログを更新しました。明日はなんと、「耳かき小町いず」が私1人になって初めてのライブです！ もうドキドキが止まりません。意外と心配性です、私！ 今まで頼り切ってたサクラちゃんはもういません。でもサクラちゃん最後に私に言いました。「ユキなら絶対1人でもやっていける！」だから明日は頑張って1人でもできるとこ

ろをサクラちゃんに。そして海ちゃんにもみじちゃんに見てもらうんです！
ああ、明日は晴れるといいなあ。みなさんユキの奮闘をぜひ見に来てくださ
い！ おおきに！ ほな、ごめんやす〜。

篠原 「耳かき小町いず公式」物販あります！ 明日のライブにご参加の皆様、
終了後にいつも通り物販を行います。次回イベントのチケットも販売しま
すよ。

真央 お、久しぶりのブログ更新。俺はずっとユキ推しだったからユキが続け
る限りは全力で応援する。明日も絶対行くから！

淳 明日の天気チェックしましたけど、晴れですよ！ 安心してください！
僕らファンもみんな「ユキなら絶対一人でもやっつけていける！」って思っ
てますから！

小暮 ユッキーがたまにはコメントしてよというのでコメントしてます。でも
コメントしても返事がない。まあ無視されるのとかは学生の頃から慣れてる
から全然大丈夫だけど！ なーんていうのは嘘です。無視されて大丈夫なわ
けないでしょう。考えたらわかるでしょう。とはいえなるべく感情的になら
ずにコメントをしたいとは思っています。明日は絶対行きます。

板垣 「耳かき小町いず」を結成当時から見てきたけれど、ユッキーだけにな
るまでに本当に色んなことがあったと思う。多分俺たちにはわからない大変
なこととかいっぱいあるんだと思うけど、それでもこうしてユッキーが明る
く生きてくれるだけで俺は応援していて良かったと思うし、これからも
応援しようと思う。

高木 ごめんなさいっ！ 明日って物販だけ参加とかありですか？ どうして
も調整つかず……。明日は特別な日なのでユッキーに会いたいです！

ユキ 物販のみの参加も全然おっけーです！ むしろ物販だけなんて申し訳な
いです。ありがとうございます！ ただ入場料はかかっちゃうので無理しな
いでくださいね！

篠原 「耳かき小町いず公式」本日のイベントは大成功でした！ 今後とも桂
木ユキをよろしくお願い致します。

真央 今日はユッキーの本気ってやつを見せつけられた気がする。

淳 今日のライブマジでさいこーだった。ユッキーの決意とか、覚悟とかが伝
わってきた。今後も期待！

小暮 愛情と憎しみは表裏一体なんだなと感じた。

板垣 今日のユツキーを見て改めて一生ついていこうと思った。一人は大変かもしれないけどがんばれ！

高木 本当にごめんなきいっ！ 急いなのですが物販も間に合いませんでした！ みなさんいいライブだったと言ってるのですごく嬉しいです！ でもライブ成功して良かったです。おめでとうございます！

ユキ 大学のお勉強。休憩のおかしとわたし。(自分をケータイで撮影する)

真央 そのチョコ俺も好き！

淳 大学でちゃんと勉強してるなんてユツキーは偉いなあ。

小暮 先日の一人でのライブ成功祝いに腕時計を送りましたが、写真を見る限りしてくれてはないようですね。腕時計を送った意味わかってますか？

板垣 キャンパスライフ。あの頃を思い出す。夢を追いかけていたあの頃を。

今はユツキーに夢を託して追いかけている。

高木 「あなたを嫌いなあなたはクズです」最新話更新しました！ 書き終えてすぐユツキーと同じお菓子を買いに行く私。

ユキ 明日は10回目。慣れてきた時こそ気を引き締めねば。楽しいライブになるよう頑張ります！

篠原 「耳かき小町いず公式」明日！ 明日はユキが1人になってから記念すべき10回目のライブ！ ぜひみなさんご参加下さい。予約フォームはこちら！ 終了後の物販では、次回イベントの生誕祭用オリジナルTシャツを販売しちゃいます！

真央 生誕祭かー！ 誕生日プレゼント用意しなきゃね！ 何がいいかな？

淳 10回目か。何か感慨深いです。絶対行きます！

小暮 もうすぐ誕生日か。誕生日といえればプレゼントですが、先日僕があなたに送った腕時計が郵便局から差出人不明で届いたのですが、どういうことでしょうか。わざわざ送らなくてもいららないららないと言ってくればいいのに。したら自分で取りに行きますから。そもそも何で名前書かないかな。開けるの怖かったわ！ どうせ返すなら僕の時間とお金と心も返して欲しいですけどね。そのうち送られてくるんですかね。

板垣 10回目も誕生日もどっちもおめでたいですね！ おめでたいことが続くのは、嬉しいです。応援ももっと頑張らねば。

高木 ユツキーの1人での10回目。そして私の漫画は10話目！ 奇跡的に同じ！

ユキ 今日には10回目ということで気合い入れて頑張りました！ 気合い入りすぎているもそんなことしないのにマイ耳かきを投げちゃいました！

篠原 「耳かき小町いず公式」本日ライブにお越しいただけなかった方もお店に来て頂ければ生誕Tシャツゲットできます！ ぜひお越しください！

真央 ユツキーの耳かきゲット！ てかユツキー俺に向かって投げたでしょ？
笑

淳 買ってしまった。生誕Tシャツ。

小暮 死にたい死にたい。だって君はアイドルなんだから。君は神様なんだよ。

信仰されて初めて存在できるのに。ファンは大切にしなきゃね。でも今日君の気持ちはしっかり受け止めたよ。

板垣 仕事の合間に、耳かき持参でユツキーの元へ。幸せ。

○第四幕

ユキ、耳かき屋にて生誕祭。

生誕Tシャツを着てそれを見る一同。

篠原は端の方で様子を見守る。

ユキ、人形を3つ連れて登場。盛り上がるファンたち。

ユキ 今日はみんなユキの生誕イベントに来てくれてありがとう！ 今日はないと！ 私の20歳のイベントということで！ 「耳かき小町いず」のみんなに再集結してもらいました！（人形を指して）

喜んだり、叫んだりする一同。

ユキ だから今日は久々に4人順番に自己紹介します！ みんなー準備はいい？

盛り上がるファンたち。

ユキ あなたのお耳を！

全員 ホージホジ！

ユキ あなたの心も！
全員 ホージホジ！
ユキ 耳かき小町いずです！ 自己紹介しまーす！

ユキ、人形の1つを動かしながら
以下ユキ1人で人形を使いながらサクラ、海、もみじ、ユキの4役
をやる。

ユキ（サクラ） いくよー。サクラのあいうえお作文！ せーのっ！

全員 サクラのさー！

ユキ（サクラ） サイコー！

全員 サクラのクー！

ユキ（サクラ） クイズは苦手ー！

全員 サクラのラー！

ユキ（サクラ） さららのらー！

全員 いえーい！

ユキ（サクラ） おばかだけど、心はあったか！ 「耳かき小町いず」の春担！

山本サクラでーす！

全員 サクラー！

ユキ（サクラ） ありがとうございます！ いやー久しぶりの挨拶だけど噛まなくてよかったー！

ユキ（海） サクラは基本噛むからね。

ユキ（もみじ） 久しぶりとか関係ないよね。だいたい3分の1の確率でかむ！

ユキ（サクラ） いやいやそんなことないって！ さすがに3分の1はない！
せいぜい2分の1だって！

ユキ いや確率が上がるじゃん！

ユキ（サクラ） え？ 嘘？ あれ？

ユキ はい。おバカはほつといて。続いては、海ちゃんです！

ユキ、人形の2つめを動かしながら。

ユキ(海) ではみなさん手を振りながらお願いします！ 夏といえはー？
全員 海〜！

ユキ(海) 泳ぎたくなったらー？
全員 海〜！

ユキ(海) 世界で一番広いのは？
全員 海〜！

ユキ(海) ぶーっ。世界で一番広いのは海の心でしたー！ 「耳かき小町い
ず」の夏担当！ 松井海です！

ユキ(海) ありがとうございます！ これ、今だからぶっちゃけちゃいます
全員 海〜！

ユキ(海) ありがとうございます！ これ、今だからぶっちゃけちゃいます
全員 海〜！

ユキ(海) だって暑いじゃん！
ユキ(サクラ) ここに来て謎のカミングアウト！

ユキ(もみじ) それ言っちゃったらもみじは秋より夏が好きだけどなー。
ユキ(サクラ) だめだなー2人とも。私はちゃんと春担当としてみかんを愛
してるよ！

ユキ(もみじ) みかんって冬じゃね？
ユキ(もみじ) えー私は春が好きなので、うちら全員自分の担当季節が好きじゃないっ

てことがわかつちやいましたー。お次は、もみじちゃんです！
ユキ、人形の3つめを動かしながら。

ユキ、人形の3つめを動かしながら。

ユキ(もみじ) おめーら準備はいいかー？
全員 おっす！

ユキ(もみじ) もう一回聞くぞー！ 準備はいいかー？
全員 おっす！

ユキ(もみじ) おめーらやる気あんのかー！
全員 おっす！

ユキ(もみじ) おめーらの一番好きな季節はー！
全員 おっす！

ユキ(もみじ) 答えになってねーだろ！ つーことでおめーらが一番好きな

のは？

全員 もみじ！

ユキ（もみじ） よくできた野郎ども！

「耳かき小町いず」の秋担当！

オラオラ系女子宮沢もみじです！

全員 もみじ！

ユキ（もみじ） あざーっす！

ユキ（海） はいはいはいはい！

ユキ どうした海ちゃん！

ユキ（海） もみじちゃんに言いたいことあります！

ユキ（サクラ） おっ！ なんだなんだ？

ユキ（もみじ） 何？

ユキ（海） もみじちゃんは、オラオラ系女子とか言っときながらお母さんの

ことをママって呼びます！

ユキ（もみじ） それ今言わなくていいじゃんか！ もー！

ユキ（海） ふははは記念なので。

ユキ いやー似合わないねー。

ユキ（サクラ） 頂いちゃっていいですか？ 渾身の「ママー！」を。

ユキ（もみじ） マジで？

ユキ マジでお願いしまーす！ はいっさん！ にー！ いちっ！

ユキ（もみじ） まーまー！

ユキ（海） あーかわいいいいい！

ユキ かわいいもみじちゃんが観れたところで、では最後に私です！

全員 おー！

ユキ ♪ ゆーきは（童謡「雪」のリズムで）

全員 ホジホジ！

ユキ ♪ あなたを

全員 ホジホジ！

ユキ ♪ かいではかいてはどんどん癒す

あなたと一緒に溶けちゃいたい！ 「耳かき小町いず」の冬担当！ ユ

ツキーこと桂木ユキです！

全員 ユツキー！

ユキ ありがとうございます！ えー突然でびっくりさせちゃいましたかね…

…。私、桂木ユキの生誕祭。やりたいことをやってみようその1は、久々に「耳かき小町いず」がみんな揃って挨拶する！ カッコつもりになるカッコ閉じでしたー！ 皆さんも久々のコール楽しんでいただけましたか？

淳 楽しんだー！

真央 感動した！

ユキ この後も桂木ユキの生誕祭。やりたいことをやってみようその2、その3までありますので一緒に楽しんじやいましょう！

全員 おー！

ユキ その2、その3発表前に。まずは一曲聴いてください！ ミュージックスタート！

曲のイントロが流れる。全員静止。照明が変わり、再びネット上での会話。

それぞれケータイを取り出しつぶやく。

ユキ 私私二十(はたち)私轍！ 今日には本当に最高の1日でした！ 最高の20歳のスタートが切れたと思います！ やりたいことやれて、それをみんなにも楽しんでもらえて。しかもまさかのサクラちゃんサプライズ登場！ 連れて来てくれた篠原マネージャーに感謝！ そして号泣でした。色んなことを積み重ねてきてよかったなと。ここまで来たんだなと思える日でした。これからももっともっと頑張つて、もっともっと挑戦していきたいです！

篠原 「耳かき小町いず公式」朗報！ 本日のイベントの桂木ユキオリジナル芝居のDVDを次回ライブの物販にて販売致します！ 見逃した方も、もう一度見たいという方も是非ご購入下さい。

真央 ユッキー20歳の誕生日おめでとう！ 本当に最高のイベントだった。今日、本物の桂木ユキの世界を見た気がする。

淳 ハッピーバースデー！ 今日は興奮し過ぎてしまいました。興奮し過ぎてプレゼントを渡しそびれるという大失態。今度渡そう。

優子 初めてアイドルのイベントに参加した。すごい熱量！ 私も少し元気が出た気がする。やる気アップ！

小暮 君の気持ちを受け取った気でいたけれど、また騙された。過去を変えれると思うなよ。むしろくしゃりするの君にあげた時計の時を止めようと思

ます。

小暮、腕時計をハンマーで叩き割る。

小暮 今度は君の時を止めてあげるよ。……なーんて。ごめんね。そのうち死ぬから許してちょ。

板垣 もう死んでもいい！ 思い残すことはない！ そのくらい思える最高の生誕祭でした。

高木 萌え尽きたそして燃え尽きた。ユツキーのやりたいことはすぐわかるし、応援したいと思う。でもユツキーのやりたいことはアイドルじゃないんだね。なんか葛藤。ユツキーは私たちのこと踏み台くらいにしか考えてないのかな？

ユキ なんか久々に大学に行く気がする。昨日一昨日が濃すぎたからかな。

ユキのケータイの着信音が鳴る。

ユキ はい。桂木です。

篠原 あっ。もしもし。悪いな折り返し遅くなった。なんだ話って？

ユキ あの、例のストーカーの話なんですけど。

篠原 またその話か！ いい加減にしてくれないか。

ユキ そう言いますけど本当に危ないんですって！

篠原 いいか！ アイドルフアンなんて詰まるところ全員ストーカーなんだよ！

ユキ そんなことないです！

篠原 そんなことあるんだよ！ 今度なににでたとか、今どこにいるとか何食べたとかチェックして同じところ行ってみたり同じもん食ってみたり、最前列でスカートの中身目に焼き付けて家帰ってセンズリこいたり、挙げ句の果てに恋愛スキャンダルで嫉妬心剥き出しのブチ切れだ。そいつが処女じゃないってだけで大騒ぎ！ そんな奴らストーカー予備軍以外何もんでもないだろ？

ユキ 全員がそんな人じゃないです！

篠原 俺が言いたいのはな、そーゆー奴こそ金を落としてくっつてことだ。スト

「カー予備軍みたいなやつほど金を落とす。借金してでもCDを何百と買う。金落とす奴ってのはどこか病的なんだよ。それを救ってやって夢みさせ続けるのがアイドルだ。アイドルの価値はストーカーを何人飼ってるかといっても過言ではないってな！」

ユキ もういいです！

篠原 まあ今まで通り一応見張つとしてはやるよ。あの客が店で変なことしないようにな！ それでいいだろ！

ユキ なんですかそれ。

篠原 実害が出てないんだからいいだろ！

ユキ もういいですって！ 自分でなんとかします！

篠原 騒ぎだけは起こすなよ！

ケータイを切るユキ。不安そうな表情を浮かべながら去る。

○第五幕

再び淳と優子。淳の自宅にて宅飲み。

淳 お前の知恵を借りたい。

優子 知恵？

淳 アイデアが欲しいというか。

優子 できる範囲ならば。私バカだけど。

淳 なんとかユッキーを救いたいんだよ。

優子 どーゆーこと？

淳 ちよつと前からユッキーがストーカー被害にあってたんだけど、その犯人がトモさんなんじゃないかってさ。

優子 トモさん？

淳 ほら前に話した古参のファン。

優子 あー。フォロワーさん。

淳 なんだその覚え方。

優子 丁度そんな話してたから。えー。この間のイベントで見たけど全然そんなことしそうでないいい人だったじゃん。信じられない。ストーカーなんだ。

淳 いや、トモさんはストーカーじゃないんだ。

優子 ん？

淳 誤解されてるんだ。真犯人は別にいる。トモさんが疑われるのは許せない。

だからなんとか誤解を解きたい。

優子 どうしてトモさんが疑われているの？

淳 どうやらマネージャーがグレッチとトモさんを勘違いしてるらしいんだ。

優子 グレッチってあの陰険な感じな？

淳 そう。ちよつとこれ見てくれよ。

淳、ケータイを優子に見せる。

優子 なにこれ。怖い……。

淳 ファンたちの間ではグレッチのブログじゃないかと言われている。

優子 でもマネージャーさんはトモさんだと思ってるってこと？

淳 そう。あのクソマネージャーいつも俺のこともゴミ屑を見るような目で見やがる！ 最近なんて嫌われたのか店にも入れてもらえないんだぜ？

優子 そのマネージャーのことすごい嫌いなのね。

淳 ああ。ごめん話逸れたね。もちろん流石にあのクソマネージャーでもトモさんのツイッターは把握してるらしいんだけど。それと別アカでこのブログをやってるんじゃないかって疑ってるのさ。

優子 裏アカみたいなこと？

淳 そう。で、グレッチのブログは個人が特定できるようなことは書いてないわけ。

優子 えー。

淳 確かに個人を特定できない以上、トモさんの可能性は否定できないっちゃできないんだけど。

優子 まあそうよね。それ言っちゃったら、私の可能性だって淳の可能性だって否定できないもんね。

淳 でもトモさんが疑われるなんてあんまりだと思ってる。

優子 そうだよな。昔からずっと応援してたのにそんな風に言われちゃって。

淳 だからなんとかしたいんだ。

優子 うーん。グレッチに名乗り出てもらうとか？

淳 そんなこと言えるわけないだろ。

優子 まあそれもそうか。……てゆうか、あ、そっか。グレッチじゃない可能性もあるっちゃあるのか。

淳 そうなんだよな。

間。優子、ブログを見直す。

優子 あれ？ これさあ。そのストーカーの住所、マネージャーわかってるんじゃない？

淳 え？

優子 ほら、このブログに書いてあることが本当だとすれば、この腕時計を送り返してるわけでしょ？

淳 確かに。単純すぎて気づかなかった。

優子 淳は昔からケアレスマミスが多いからね。

淳 うるさい。

優子 だからマネージャーも真犯人わかってるんじゃない？

淳 ……そうかもしれない。だとしたらあんまり時間がないな。

優子 時間がない？

淳 身元がばれてるってなったらさすがにあのクソマネージャーも動くかもしれない。

優子 じゃあいいことじゃん。

淳 俺が解決してユツキーに褒められたいんだもん！

優子 ……は？ なにそれ。

淳 だから！ 俺が解決しなきゃ意味ないんだよ。

優子 うわーなんか一気に冷めた。勝手にすれば？

淳 おいおい俺は真剣なんだよ！ これを機にユツキーは一気に表舞台上がるんだ！

優子 あ、そ。

淳 どうすりゃいいかな？

優子 もうユツキーに直接、聞いてみたら？

淳 うーん。でもデリケートな問題だからな。

優子 でもあんたが解決しなきゃ意味ないんでしょ？

淳 ……そうだな。直接聞いてみるか。

優子 で。ついでに誕生日プレゼント渡しに行ったら？

淳 ん？

優子 この間渡すの忘れてたんでしょ？

淳 そうだったー！ 俺としたことが、イベントにプレゼントを持って行き忘れるなんて一生の不覚！

優子 アイドルでそれじゃあ、彼女にも同じことやりそうだよねー。ないわー。

淳 うっ。うるさいっ！ これは時期をずらすサプライズなんだ！

優子 ふーん。まあせいぜい頑張りなさいよ。

淳 言われなくても！ 俺のユッキーへの愛は世界一深いんだから！

優子 はいはい。

○第六幕

真央、小暮、高木、板垣、篠原。それぞれケータイを片手に舞台上で静止。

ユキが現れて、ケータイで自撮りをし、つぶやく。

ユキ 満月と私。暗闇に溶けちゃいそうな私に手を差し伸べてるようだ。

そこへ淳が現れる。少し息が切れている。

淳 いやあ。待ってましたよ。ちよっと話がありました。

ユキ ……。

ユキ、無視して歩く。

淳 ちよっと待ってくださいよ。

ユキ ……。

ユキ、無視して歩く。

淳 どうしたんですか！ 無視しないでくださいよ。

ユキ、振り向く。

ユキ いい加減にしてもらえませんか？

淳 え？

ユキ 気持ち悪いから付きまとわないでくださいって言ってるんです。

淳 いや、俺はストーカーの真犯人を教えに……。

ユキ 真犯人？ ストーカーはあなたでしょ？

間。

淳 なに言ってる……。わかったんだよ！ 真犯人はグレッチなんだよ！

ユキ だからグレッチはあなたでしょ？

淳 ……ちがっ俺は。違いますよ。あつ、ほら、そうだ！ 誕生日！ 誕生日プレゼント！ この前渡せなかったから。

淳、鞆をゴソゴソと漁り、包まれたプレゼントを出す。

焦りのあまりプレゼントを落とし、箱から中身が出る。

中身は壊れた腕時計。

ユキ なにが違うの？

淳 ……。

ユキ あのね、もう全部わかってるんだからね。トモさん！

淳 トモ……さん？

ユキ あなたが複数のアカウントを使って色々変なことやってるのは全部ばれてるって言ってるの。

淳 トモ……さん？ 違う、俺は、淳……。淳だよ。

ユキ あーそーいえば淳っていうアカウントもあったかもね。

淳 え……。う……。あ……。

ユキ ネットじゃ顔が見えないから誰だかわからないけど、私会ってるんだから。わからないわけないでしょ。トモさん！

淳 う……あ、あああああああああああああああああああああああ！

ガッシャーン。鏡の割れる音。

板垣、淳の前に出てきて喋り出す。

板垣 俺は、ただあのクソマネージャーの誤解を解こうと……。

ユキ クソマネージャーって何？ 篠原さんのこと？

板垣 あいつ、ファンなんてみんなストーカー予備軍みたいに言いやがって……。

ユキ 何それ？ 妄想？ 篠原さんそんなこと言ったことないんだけど。

板垣 違う！ だってユツキーに電話であいつそう言ってたじゃないか！

ユキ 何で私と篠原さんの電話の内容があなたにわかるわけ？ 妄想激しすぎじゃない？

ガッシャーン。鏡の割れる音。

板垣、腕時計をハンマーで叩き割る。後ろで同じ動きをする小暮。

板垣・小暮 今度は君の時を止めてあげるよ。……なーんて。ごめんね。そのうち死ぬから許してちょよ。

板垣 もう死んでもいい！ 思い残すことはない！ そのくらい思える最高の生誕祭でした。

板垣・高木 萌え尽きたそして燃え尽きた。ユツキーのやりたいことはすぐわかるし、応援したいと思う。でもユツキーのやりたいことはアイドルじゃないんだね。なんか葛藤。ユツキーは私たちのこと踏み台くらいにしか考えてないのかな？

ユキ なんか久々に大学に行く気がする。昨日一昨日が濃すぎたからかな。

ユキのケータイの着信音が鳴る。

ユキ はい。桂木です。

篠原 あつ。もしもし。今ちよつと話せるか。

ユキ はい。

篠原 一昨日はお疲れ様。どうなるか不安だったけど、うまくいってよかったな。

ユキ 篠原さんもありがとうございます。まさかあんなサプライズがあるなんて。ちよつと見直しました。

篠原 今度サクラも誘って打ち上げしよう。

ユキ そうですね！

篠原 まあその前に、あんまり楽しい話じゃないんだけど聞いてくれるか？

ユキ はい。

篠原 ……あれ見たか？

ユキ ……はい。

篠原 時計を送り返してから、明らかにおかしい。

ユキ そうですね。

篠原 警察に相談してみよう。

ユキ はい。

篠原 幸い向こうの住所はわかってるんだ。実害はないとはいえ、注意してもらえれば落ち着くかもしれないしな。

ユキ あの、お店は……？

篠原 申し訳ないが、休ませるわけにはいかないな。

ユキ そんな……。

篠原 お店で会えるからこそその「耳かき小町いず」だ。それをやめれば一気にファンは離れてくぞ。

ユキ でも。

篠原 大丈夫。そいつを出禁にすればいいんだろ？ 本人が特定されればそんなに難しいことでもないさ。

ユキ ……わかりました。

篠原 じゃあそういうわけだから。よろしく。

ユキ はい。

篠原 またね。

ユキ はい。

ガッシャーン。鏡の割れる音。

ユキ、逃げ出そうとするが、5人に捕まる。
曲が流れる。

君を癒したいの ホジホジホジ
君のお耳の中 ホジホジホジ
君を癒したいの ホジホジホジ
君の心の中 ホジホジホジ

曲中何度も何度も5人に刺されるユキ。
以下、ユキの声は録音。

ユキ はい、回って回って回って回って！

倒れているユキの周りを回る5人。

ユキ あなたのお耳を！

5人 ホージホジ！

ユキ あなたの心も！

5人 ホージホジ！

ユキ ♪ゆーきは（童謡「雪」のリズムで）

5人 ホジホジ！

ユキ ♪あなたを

5人 ホジホジ！

ユキ ♪かいてはかいてはどんどん癒す

あなたと一緒に溶けちゃいたい！

ツキーこと桂木ユキです！

5人 ユツキー！

暗転。

○エピソード

板垣と優子。

優子 なんであんな事したの？

板垣 ずっとユッキーが好きだった。結婚したかったんだ。

優子 あんな事しても結婚はできないよ。

板垣 知ってるよ。

優子 なんでいっぱいアカウント作ったの？

板垣 初めはぎーみな……。本当に大した意味はなかった。ただ1人でもファンが多く見えたらユッキーが喜んでくれるかなって。俺も女の子として応援するの楽しかったし。

優子 それで？

板垣 そこからは自分でもよくわからないけど、自分の理想や嫌な部分、普段出せない部分を切り分けてアカウントを作っていったような気がする。要するに現実逃避だよ。

優子 バカ……。

板垣 そうだね……。バカだね。

間。

優子 そんなおバカなあなたに朗報！

板垣 朗報？

優子 意識、回復したって！ ユッキー！

板垣 ……本当に？

優子 本当！ よかったね！

板垣 そうか……。よかった。本当によかった。

優子 それでしかも女優デビュー決定！

板垣 え？

優子 この事件のおかげでユッキーの知名度が一気に上がってあの誕生日イベントでやった芝居のDVDを映画監督が見て「退院したら是非次回作の主演で招きたい！」だって！ ユッキーもそれ聞いて必ず治して日の当たる場所へ駆けていきます！ ってさ。いい感じだよねー！

板垣 そうか……。女優になるのか。よかった。本当によかった……。

板垣、涙を流す。

優子 あれ？ 泣いてる？

板垣 泣くだろ、そりゃ。

ガッシャーン。鏡の割れる音。

暗転。優子が舞台上から消える。

板垣の独り言。

板垣（優子） そんなおバカなあなたに朗報！

板垣 朗報？

板垣（優子） 意識、回復したって！ ユッキー！

板垣 ……本当に？

板垣（優子） 本当！ よかったね！

板垣 そうか……。よかった。本当によかった。

板垣（優子） それでしかも女優デビュー決定！

板垣 え？

板垣（優子） この事件のおかげでユッキーの知名度が一気に上がってあの誕生日イベントでやった芝居のDVDを映画監督が見て「退院したら是非次回作の主演で招きたい！」だって！ ユッキーもそれ聞いて必ず治して日の当たる場所へ駆けていきます！ ってさ。いい感じだよねー！

板垣 そうか……。女優になるのか。よかった。本当によかった……。

板垣（優子） あれ？ 泣いてる？

板垣 泣くだろ、そりゃ。

板垣、ボソボソと歌を口ずさむ。

幕。

※この物語は実際の事件から発想を得たフィクションです。実在の人物・団体とは一切関係ありません。